第 255 回 生理学東京談話会(関東·東京地区地方会) プログラム

日時 2025年10月4日(土曜日)13時~18時頃

会場 順天堂大学 本郷キャンパス 10号館1階会議室

ホームページ https://square.umin.ac.jp/physio-1/danwakai/index.html

参加費 500円



JR 御茶ノ水駅 下車 東京メトロ丸ノ内線 御茶ノ水駅 下車

お問い合わせ

〒113-8510 東京都文京区本郷 2-1-1 順天堂大学 小西 清貴(当番幹事)

メール: tokyo.danwa255@gmail.com

当番幹事 小西 清貴 順天堂大学 大学院医学研究科 神経生理学分野

プログラム

12:30~13:00 受付 (順天堂大学 10号館1階会議室)

13:00~13:05 開会 (当番幹事:小西 清貴)

※いずれも敬称略

13:05~13:30 特別講演 1 日置 寛之 (順天堂大学大学院医学研究科脳回路形態学) 「中枢神経系神経ネットワーク基本構築の解読に向けて」

13:30~14:45 若手演題 1

- ① 守屋 樹羅(東京都健康長寿医療センター研究所 自律神経機能) 「梨状皮質の血流とアセチルコリン放出に及ぼす前脳基底部刺激の影響」
- ② 金 芝美(順天堂大学 スポーツ健康科学部 生理学研究室) 「加齢関連認知機能低下に対する運動の予防効果と脳内 NAD+代謝との関連性」
- ③ 倉島 竜哉(東京歯科大学 生理学講座) 「細胞内 PLA2-COX1 経路を介した Piezo1-TRPV1/TRPA1 チャネル連関」
- ④ 田谷 明澄 (東京科学大学 医学部 4 年) 「知覚閾値近傍の視覚刺激に対する応答の有無と程度に関わるげつ歯類大脳皮質 視覚領域の探索」
- ⑤ 武藤 悠生(獨協医科大学生理学) 「Peredox-mCherry を用いた大動脈平滑筋細胞内酸化還元状態の追跡」 (幹事会)

15:25~16:40 若手演題 2

(休憩)

- ⑥ 入沢 紗梨依(群馬大学情報学部4年)「安静時機能回路モデルの周波数特性解析」
- Pham Thuy Linh (Inst. of Health & Sport Sci. & Med., Juntendo Univ)
 Daily exercise mitigated the structural and functional changes of the blood-brain barrier in stressed rats.
- ⑧ 砂間 栞奈(順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科) 「運動意欲伝搬に関与する感覚モダリティの検討」
- ⑨ 曽根 ゆき (東京歯科大学 歯学部4年)「象牙質痛に対するジクロフェナクナトリウムの抑制効果の検討」
- ⑩ 柳下 晴也(東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 細胞生理学分野) 「海馬リップル中の発火パターンと記憶固定化に関与するカリウムイオンチャネル」

(休憩)

16:50~17:20 若手演題 3

- ⑪ 岡沙由稀(東京医科大学 細胞生理学分野)「胎児循環を担う動脈管における Prostaglandin E2 受容体 EP4 の転写制御機序の検討!
- ② 濱田 虎之介(帝京大学 医学部4年) 「マウスにおける赤核とそのネットワーク」
- 17:20~17:45 特別講演2 渋谷 まさと (女子栄養大学短期大学部生理学研究室)

「一歩一歩学ぶ生命科学」の教育現場での活用

17:45~17:55 **優秀演題賞 発表・授与**

17:55~18:00 **日本生理学会理事長 挨拶**(久保 義弘) 18:00~18:15 **日本医学会連合領域横断的連携事業紹介**(赤羽 悟美) 次回談話会紹介(澁川 義幸) 集合写真 ・ 閉会

発表案内

【発表時間】

- 特別講演 25分(発表 20分、質疑応答 4分、交替 1分)
- ·若手演題 15分(発表 10分、質疑応答 4分、交替 1分)
 - ※1鈴(発表時間の終了)、2鈴(時間枠の終了)、3鈴(大幅な超過)で合図します。

【発表形式】

- ・会場における口頭発表(日本語または英語)
- ・Zoom 配信はありません。ポスター発表はありません。
- ・スライド冒頭で利益相反 COI の有無を提示してください。
- ・撮影、録画、録音はご遠慮ください。事務局スタッフは広報のために撮影することがあります。

【詳細】

- ・ノート PC をご持参のうえ、演台上にてご自身で操作してください。 (バックアップ用のファイルを保存した USB メモリもご準備ください。)
- ・PC とプロジェクターを接続するケーブルのコネクター形状は、<u>HDMI 端子</u>または <u>VGA 端子</u>(ミニ D-sub 15pin)です。 適宜、電源ケーブルや変換コネクターもご持参ください。
- ・スクリーンセーバー、省電力設定は予め解除しておいて下さい。
- ・レーザーポインタは準備しております。
- ・発表前(休憩中)に試写をお願いいたします。次の演者は会場の前方にお越しください。
- ・ビデオ音声を出力する場合は、事前に事務局までご相談ください。

【優秀演題賞(若手演題)】

本談話会では、生理学の将来を担う若手研究者が自らの研究内容を口演発表する若手演題を設けました。 若手演題の発表には、学部学生・大学院生・若手研究者(学位取得後8年未満)が筆頭発表者であり、 本人または共同発表者に日本生理学会会員1名以上を含むことが必要です。

特に優れた発表者には、日本生理学会 若手研究者顕彰費用支援事業により、「優秀演題賞」を授与する 予定です(http://physiology.jp/convention/)。受賞者は日本生理学会ホームページや日本生理学 雑誌等において会員に広報いたします。